

2021 年度 学修成果および学修行動の調査結果

北海道文教大学教育開発センター

本調査は、学生の学修成果および学修行動を把握するために、2021 年（令和 3 年）10 月に実施されたものである。問はルーブリックの形式であり、あくまで学生の自己評価である。なお、昨年度からウェブを用いてグーグルフォームに入力する方法で調査を行っている。回答収集期間は 2021 年の 10 月 1 日～11 月 9 日である。

回答者数および回答率

回答数	1年生	2年生	3年生	4年生		回答率	1年生	2年生	3年生	4年生	
国際言語	—	15	13	11	39	国際言語	—	30.0%	26.0%	20.8%	25.5%
健康栄養	56	37	46	32	171	健康栄養	52.8%	41.6%	47.4%	32.7%	43.8%
理学療法	32	24	32	27	115	理学療法	31.7%	25.3%	39.0%	31.4%	31.6%
作業療法	19	21	17	15	72	作業療法	73.1%	50.0%	58.6%	40.5%	53.7%
看護	53	33	18	19	123	看護	46.9%	27.5%	20.5%	20.9%	29.9%
こども発達	41	19	21	21	102	こども発達	56.2%	25.3%	26.6%	23.9%	32.4%
国際教養	17	—	—	—	17	国際教養	94.4%	—	—	—	94.4%
国際コミュ	16	—	—	—	16	国際コミュ	43.2%	—	—	—	43.2%
	234	149	147	125	655		49.4%	31.6%	34.6%	27.6%	35.9%

以下に各問の質問項目と集計結果を示す。問 1 から問 1 4 までは質問項目のレベル値の平均を学科別・学年別に表にまとめた。問 1 5 と問 1 6 は各質問項目の中間値に度数の重みづけをして平均した値を学科別・学年別に表にまとめた。これらは学科別・学年別にグラフ化したもので、現 1 年生から現 4 年生の間での比較である。

「入学以来の変化」では、学科別・学年別に区分けした同じ対象の学生群が年次進行にともなってどのように変化したかを示す表を掲載した。例えば 2021 年度の 3 年生では、2020 年度 2 年生時および 2019 年度 1 年生時の結果と比較できるようにしている。ただし、留年生については今年度の学年に繰り入れているため年次進行の比較にはなっていないが、少数であるため影響は少ないと考えている。なお、2018 年度はこの調査がされていないので、空白となっている。来年度にはこの欄に相当する場所に数値が埋まる予定となっている。

「各学年の年次推移」では、ある学科の同じ学年の結果がどのように推移しているかを示す表である。対象者は異なるが、学生のレベルや教育効果の年次推移を検証することを目的としている。

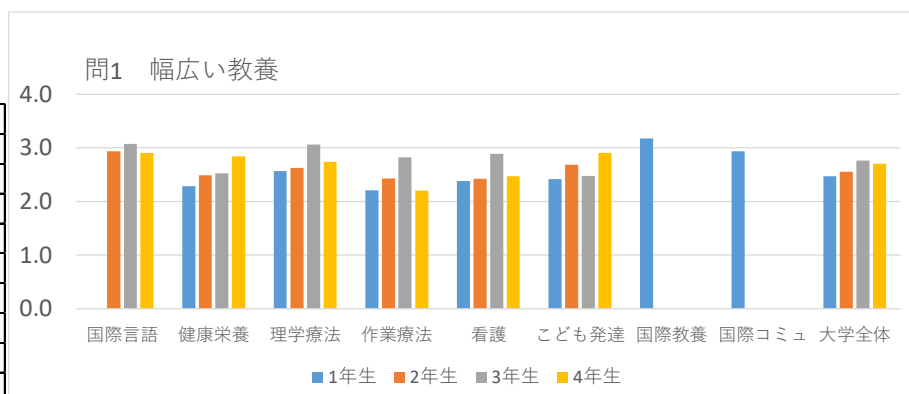
「入学以来の変化」及び「各学年の年次推移」の表中に示したデータバーは、問 1 から問 1 4 が 1 ～ 5、問 1 5 が 1 ～ 6、問 1 6 が 0 % ～ 100 % の範囲で描いている。

各問に対応する各学科のディプロマ・ポリシーを記載し、その達成度が把握できるようにした。

問1 幅広い教養

レベル1 自然・社会・文化に関心がない。	レベル2 自然・社会・文化に関心はあるが、それらの知識の修得に取り組んでいない。	レベル3 自然・社会・文化に関心があり、それらの知識の修得に取り組んでいる。	レベル4 左記に加えて、それらの事象の原因や理由を考える習慣がある。	レベル5 左記に加えて、得られた知識を日常生活、社会生活に活用できる。
-------------------------	---	---	---------------------------------------	--

問1	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.933	3.077	2.909
健康栄養	2.286	2.486	2.522	2.844
理学療法	2.563	2.625	3.063	2.741
作業療法	2.211	2.429	2.824	2.200
看護	2.377	2.424	2.889	2.474
こども発達	2.415	2.684	2.476	2.905
国際教養	3.176	—	—	—
国際コミュ	2.938	—	—	—
大学全体	2.470	2.557	2.762	2.704



【入学以来の変化】

問1	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度 2.231	2.569	2.397	2.276	2.460	2.306	2.407
	2021年度 2.933	2.486	2.625	2.429	2.424	2.684	2.557
現3年生	2019年度 2.927	2.588	2.778	2.500	2.467	2.671	2.642
	2020年度 2.882	2.542	2.600	2.176	2.515	2.500	2.542
	2021年度 3.077	2.522	3.063	2.824	2.889	2.476	2.762
現4年生	2018年度 —	—	—	—	—	—	—
	2019年度 2.800	2.462	2.616	2.375	2.659	2.855	2.633
	2020年度 3.154	2.569	2.436	2.304	2.567	2.771	2.626
	2021年度 2.909	2.844	2.741	2.200	2.474	2.905	2.704

【各学年の年次推移】

問1	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度 2.927	2.588	2.778	2.500	2.467	2.671			2.642
	2020年度 2.231	2.569	2.397	2.276	2.460	2.306			2.407
	2021年度 —	2.286	2.563	2.211	2.377	2.415	3.176	2.938	2.470
2年生	2019年度 2.800	2.462	2.616	2.375	2.659	2.855			2.633
	2020年度 2.882	2.542	2.600	2.176	2.515	2.500			2.542
	2021年度 2.933	2.486	2.625	2.429	2.424	2.684			2.557
3年生	2019年度 2.808	2.557	2.517	2.750	2.444	2.765			2.593
	2020年度 3.154	2.569	2.436	2.304	2.567	2.771			2.626
	2021年度 3.077	2.522	3.063	2.824	2.889	2.476			2.762
4年生	2019年度 3.239	2.746	2.506	2.714	2.723	2.940			2.779
	2020年度 3.400	2.710	3.051	2.517	2.789	3.161			2.872
	2021年度 2.909	2.844	2.741	2.200	2.474	2.905			2.704

入学以来の変化では現2年生、現3年生ともに昨年よりおおむねレベルは向上している。ただし、健康栄養2、3年、看護2年、こども発達3年では微減であった。現4年生では昨年度よりレベルが低下した学科がある（国際言語、作業療法、看護）。学年進行につれて教養科目がなくなることに加え、専門科目の学修が忙しく幅広い教養を身につける暇がないのかもしれない。また、4年次でも全学科でレベル3に達していない。

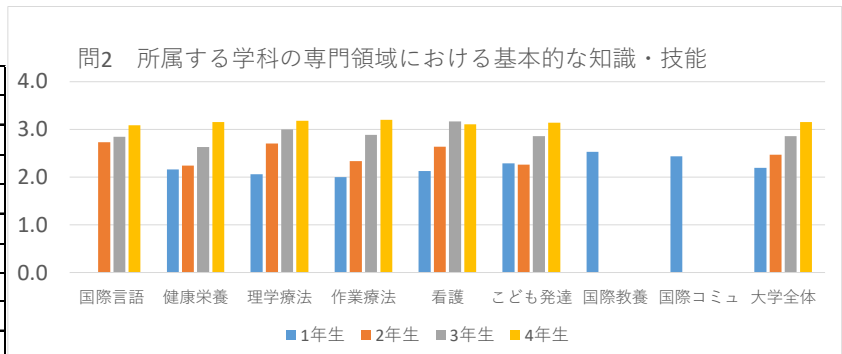
○対応するディプロマ・ポリシー

理学療法 DP6 幅広く教養を高める意識と、理学療法学の発展に貢献するという使命感を持っている。（関心・意欲・態度）
看護 DP1 人間の生命や権利を尊重し、生活統合体としての人間を理解するため、幅広い知識と教養を身につけている。（知識・技能）

問2 所属する学科の専門領域における基本的な知識・技能

レベル1 専門的な知識・技能にまだ触れる機会がない。	レベル2 専門的な知識・技能に取り組んでいるが理解不足である。	レベル3 専門的な知識・技能の基本はおおむね理解している	レベル4 専門的な知識・技能を実際の場面でおおむね活用できる。	レベル5 専門的な知識・技能を実際の場面で十分活用し、応用もできる
-------------------------------	------------------------------------	---------------------------------	------------------------------------	--------------------------------------

問2	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.733	2.846	3.091
健康栄養	2.161	2.243	2.630	3.156
理学療法	2.063	2.708	3.000	3.185
作業療法	2.000	2.333	2.882	3.200
看護	2.132	2.636	3.167	3.105
こども発達	2.293	2.263	2.857	3.143
国際教養	2.529	—	—	—
国際コミュ	2.438	—	—	—
大学全体	2.197	2.470	2.857	3.152



【入学以来の変化】

問2	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度 2.038	2.354	2.250	2.172	2.444	2.429	2.317
	2021年度 2.733	2.243	2.708	2.333	2.636	2.263	2.470
現3年生	2019年度 2.707	2.438	2.451	2.469	2.418	2.685	2.507
	2020年度 2.471	2.390	2.689	2.471	2.515	2.633	2.527
	2021年度 2.846	2.630	3.000	2.882	3.167	2.857	2.857
現4年生	2018年度 —	—	—	—	—	—	—
	2019年度 2.800	2.436	2.640	2.438	2.648	2.829	2.629
	2020年度 2.923	2.708	2.897	2.565	2.900	2.917	2.815
	2021年度 3.091	3.156	3.185	3.200	3.105	3.143	3.152

【各学年の年次推移】

問2	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度 2.707	2.438	2.451	2.469	2.418	2.685			2.507
	2020年度 2.038	2.354	2.250	2.172	2.444	2.429			2.317
	2021年度 —	2.161	2.063	2.000	2.132	2.293	2.529	2.438	2.197
2年生	2019年度 2.800	2.436	2.640	2.438	2.648	2.829			2.629
	2020年度 2.471	2.390	2.689	2.471	2.515	2.633			2.527
	2021年度 2.733	2.243	2.708	2.333	2.636	2.263			2.470
3年生	2019年度 2.643	2.720	2.618	2.528	2.727	2.889			2.711
	2020年度 2.923	2.708	2.897	2.565	2.900	2.917			2.815
	2021年度 2.846	2.630	3.000	2.882	3.167	2.857			2.857
4年生	2019年度 3.022	2.889	2.765	2.917	3.024	3.133			2.950
	2020年度 3.150	2.871	3.179	2.724	3.303	3.903			3.175
	2021年度 3.091	3.156	3.185	3.200	3.105	3.143			3.152

入学以来の変化では現2年生は健康栄養、こども発達において減少したが、それ以外では昨年度から今年度にかけて専門領域における基本的な知識・技能が順調に身につけている。なお、昨年度から「低学年次はレベル1となる項目が多数ある」と思いますが、自分の状況を客観的にみてありのままを回答してください。」という案内をしている。

○対応するディプロマ・ポリシー

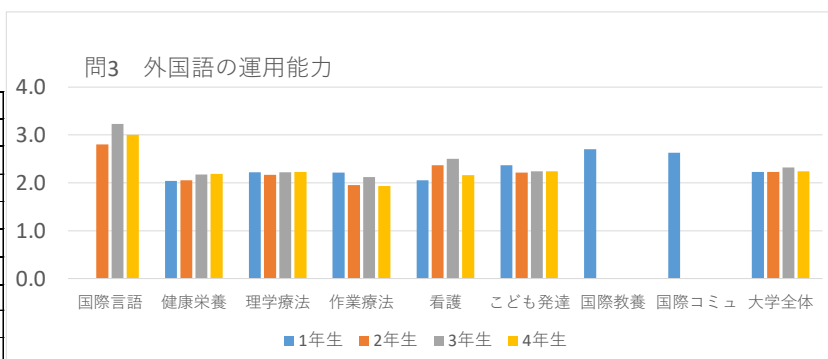
国際言語	DP4 目指す産業界が求める技能に習熟し、実践の場で活用することができる。(知識・技能)
健康栄養	DP1 科学的根拠に基づいて、人を対象とした適切な栄養指導・教育を行うために必要な知識・技術を身につけている。(知識・技能)
	DP2 科学的根拠に基づいて、人を対象とした適切な栄養指導・教育を行うために必要な知識・技術を身につけている。(知識・技能)
	DP3 特定給食施設において適切なマネジメントを行い、特定多数人に継続して適切に栄養管理された食事を提供するための知識・技術を身につけている。(知識・技能)
	DP9 地域包括ケアシステムにおいて「食・栄養」の視点から、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、「住まい」「医療」「介護」「予防」「生活支援」が切れ目なく一体的に提供することができる。(関心・意欲・態度)
理学療法	DP1 理学療法を行うための基本的な専門的知識・技術を身につけている。(知識・技能)
作業療法	DP1 作業療法を実践するために必要な基本的知識を身につけている。(知識・技能)
	DP3 作業療法評価学・作業療法治療学の基本的技能を身につけている。(知識・技能)
看護	DP2 看護を実践する能力を高めるために必要な知識・技術を修得している。(知識・技能)

こども発達	DP3 対象に必要な看護ケアについて科学的根拠に基づく説明ができ、看護ケアを的確に実施することができる。(知識・技能) DP1 卒こどもの心身の成長・発達についての全般的な理解に加え、乳幼児期のこども、学童期のこども、障がいを持つこどものいずれかについての基本的な知識を身につけている。(知識・技能)
	DP2 教育・保育・子育て支援に関わる者として、一人一人のこどもの特徴と発達へのニーズを見きわめ、それに対応できる教育的能力を身につけている。(知識・技能) DP3 さらに、保育者、教育者、子育て支援者として、地域社会と保護者のニーズに応え、同僚と協力しつつ多様なこどもの実態に即して成長・発達を支援するための基本的資質を身につけている。(知識・技能)
国際教養	DP1 学術目的の言語使用に主眼をおいた英語及び日本語の高度な運用能力(技能・表現力)を身につけている。(知識・技能) DP2 北海道、日本及び世界諸地域の課題とその分析や解決を考えることのできる、世界諸地域の言語、政治、経済、社会、文化等の国際教養を身につけている。(知識・技能)
国際コミュニケーション	DP1 学術目的の言語使用に主眼をおいた英語及び日本語の高度な運用能力を身につけている。(知識・技能) DP2 世界と地域の視点から、自然環境、社会、文化、歴史等についての高度な専門知識を身につけている。(知識・技能)

問3 外国語の運用能力（各枠内に記述されたすべてのことにあてはまるかどうかで自己評価して下さい。）

レベル1 ごく簡単な短い文章でも理解できない。 相手がゆっくり、はっきりと話してもやりとりができない。	レベル2 ごく簡単な短い文章が理解できる。 相手がゆっくり、はっきりと話していれば、簡単なやりとりができる	レベル3 短くて簡単なメッセージであれば、要点が理解できる。 日常的な仕事の中で簡単な話し合いができる。 簡単なメモが書ける。	レベル4 標準的な話し方であれば、要点を理解できる。 なじみがある話題であれば、会話に入っていける。 身近な話題について、簡単だがまとまりのある文章が書ける。	レベル5 自分の専門分野の技術的な議論や複雑な文章の主要な内容を理解できる。 母語話者と流暢にやりとりができる。 幅広い話題について、明確で詳細な文章が書ける。
---	---	--	--	---

問3	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.800	3.231	3.000
健康栄養	2.036	2.054	2.174	2.188
理学療法	2.219	2.167	2.219	2.222
作業療法	2.211	1.952	2.118	1.933
看護	2.057	2.364	2.500	2.158
こども発達	2.366	2.211	2.238	2.238
国際教養	2.706	—	—	—
国際コミュ	2.625	—	—	—
大学全体	2.226	2.221	2.320	2.240



【入学以来の変化】

問3	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度 2.423	2.108	2.279	2.103	2.032	2.388	2.203
	2021年度 2.800	2.054	2.167	1.952	2.364	2.211	2.221
現3年生	2019年度 2.902	2.340	2.571	2.469	2.380	2.534	2.495
	2020年度 3.118	2.085	2.356	2.118	2.152	2.433	2.299
	2021年度 3.231	2.174	2.219	2.118	2.500	2.238	2.320
現4年生	2018年度 —	—	—	—	—	—	—
	2019年度 2.667	2.160	2.291	2.125	2.432	2.386	2.324
	2020年度 2.808	2.083	2.179	1.913	2.229	2.229	2.218
	2021年度 3.000	2.188	2.222	1.933	2.158	2.238	2.240

【各学年の年次推移】

問3	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度 2.902	2.340	2.571	2.469	2.380	2.534			2.495
	2020年度 2.423	2.108	2.279	2.103	2.032	2.388			2.203
	2021年度 —	2.036	2.219	2.211	2.057	2.366	2.706	2.625	2.226
2年生	2019年度 2.667	2.160	2.291	2.125	2.432	2.386			2.324
	2020年度 3.118	2.085	2.356	2.118	2.152	2.433			2.299
	2021年度 2.800	2.054	2.167	1.952	2.364	2.211			2.221
3年生	2019年度 3.000	2.234	2.136	1.914	2.232	2.346			2.256
	2020年度 2.808	2.083	2.179	1.913	2.300	2.229			2.218
	2021年度 3.231	2.174	2.219	2.118	2.500	2.238			2.320
4年生	2019年度 3.304	2.127	2.086	2.102	2.253	2.244			2.274
	2020年度 3.400	2.226	2.256	2.000	2.263	2.419			2.331
	2021年度 3.000	2.188	2.222	1.933	2.158	2.238			2.240

国際言語では1年次においても他の学科より外国語の運用能力のレベルが高く、高学年になるほどはさらにレベルが高くなる。入学以来の変化においても、国際言語は年次があがるにつれてレベルが高くなっている。ただし、国際言語の現4年生は現3年生よりもレベルが低い状態である。その他の学科では高学年になっても横ばいか減少傾向にある。これらの学科で英語の科目が高学年次で開講されていないことが関係しているかもしれない。

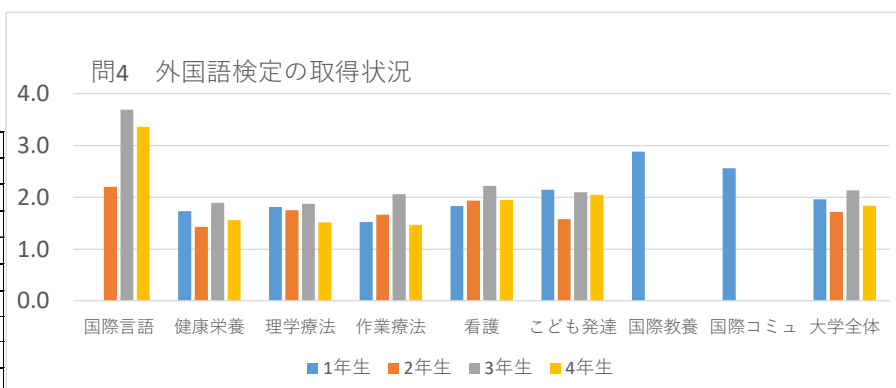
○対応するディプロマ・ポリシー

- 国際言語 DP1 英米語コースでは、英語を実践的に運用できる知識とスキルを身につけている。（知識・技能）
DP2 観光・ビジネスコースでは、グローバルに展開する当該業界を理解し、実践に活用可能な知識および英語の技能を身につけている。（知識・技能）
- 国際教養 DP1 学術目的の言語使用に主眼をおいた英語及び日本語の高度な運用能力（技能・表現力）を身につけている。（知識・技能）
- 国際コミュニケーション DP1 学術目的の言語使用に主眼をおいた英語及び日本語の高度な運用能力を身につけている。（知識・技能）

問4 外国語検定の取得状況

レベル1 TOEIC200 未満 または英検4級以下	レベル2 TOEIC300 以上 または英検3級	レベル3 TOEIC400 以上 または英検準2級	レベル4 TOEIC550 以上 または英検2級	レベル5 TOEIC750 以上 または英検準1級以上
----------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------

問4	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.200	3.692	3.364
健康栄養	1.732	1.432	1.891	1.563
理学療法	1.813	1.750	1.875	1.519
作業療法	1.526	1.667	2.059	1.467
看護	1.830	1.939	2.222	1.947
こども発達	2.146	1.579	2.095	2.048
国際教養	2.882	—	—	—
国際コミュ	2.563	—	—	—
大学全体	1.962	1.725	2.136	1.840



【入学以来の変化】

問4	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度 2.423	1.446	1.618	1.621	1.841	1.714	1.713
	2021年度 2.200	1.432	1.750	1.667	1.939	1.579	1.725
現3年生	2019年度 2.829	1.737	1.857	2.226	1.900	1.973	1.981
	2020年度 3.353	1.729	1.756	2.118	1.697	1.900	1.925
	2021年度 3.692	1.891	1.875	2.059	2.222	2.095	2.136
現4年生	2018年度 —	—	—	—	—	—	—
	2019年度 2.733	1.660	1.640	1.563	1.919	1.825	1.814
	2020年度 2.923	1.569	1.513	1.609	1.767	1.854	1.794
	2021年度 3.364	1.563	1.519	1.467	1.947	2.048	1.840

【各学年の年次推移】

問4	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度 2.829	1.737	1.857	2.226	1.900	1.973			1.981
	2020年度 2.423	1.446	1.618	1.621	1.841	1.714			1.713
	2021年度 —	1.732	1.813	1.526	1.830	2.146	2.882	2.563	1.962
2年生	2019年度 2.733	1.660	1.640	1.563	1.919	1.825			1.814
	2020年度 3.353	1.729	1.756	2.118	1.697	1.900			1.925
	2021年度 2.200	1.432	1.750	1.667	1.939	1.579			1.725
3年生	2019年度 2.926	1.701	1.438	1.457	1.711	1.815			1.727
	2020年度 2.923	1.569	1.513	1.609	1.767	1.854			1.794
	2021年度 3.692	1.891	1.875	2.059	2.222	2.095			2.136
4年生	2019年度 3.370	1.586	1.620	1.755	1.793	1.646			1.833
	2020年度 3.200	1.629	1.667	1.552	1.697	1.581			1.763
	2021年度 3.364	1.563	1.519	1.467	1.947	2.048			1.840

国際言語学科、国際学部2学科では検定取得の学生が多い。また問3と同様に高学年になるほど国際言語学科で外国語の検定取得のレベルは高くなる。一方、それ以外の学科ではほぼ横ばいである。作業療法学科3年生では同学科の他の学年より取得レベルが高い。たまたま取得レベルの高い学生が入学したのではないかと考えられる。入学以来の変化において、国際言語学科以外では変化が少ないが、看護学科の現3年生のみ昨年度よりも取得レベルが向上した。

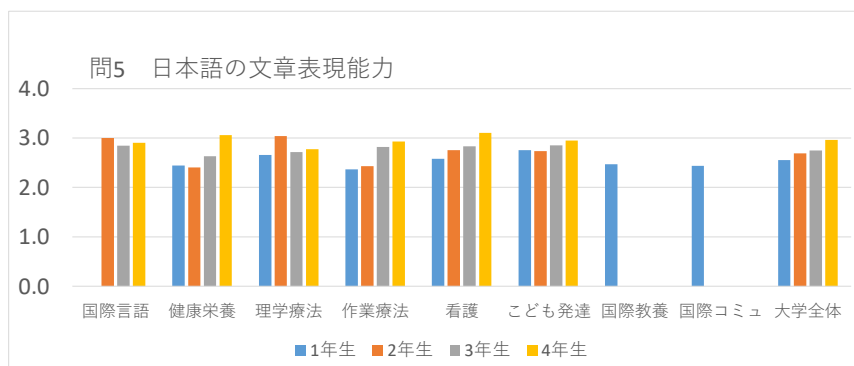
○対応するディプロマ・ポリシー

- 国際言語 DP1 英語コースでは、英語を実践的に運用できる知識とスキルを身につけている。(知識・技能)
 DP2 観光・ビジネスコースでは、グローバルに展開する当該業界を理解し、実践に活用可能な知識および英語の技能を身につけている。(知識・技能)
- 国際教養 DP1 学術目的の言語使用に主眼をいた英語及び日本語の高度な運用能力(技能・表現力)を身につけている。(知識・技能)
- 国際コミュニケーション DP1 学術目的の言語使用に主眼をいた英語及び日本語の高度な運用能力を身につけている。(知識・技能)

問5 日本語の文章表現能力

レベル1 自分の考えや、レポートの考察を文章で表現することが困難である。	レベル2 自分の考えや、レポートの考察をほぼ文章で表現できるが、明確さと具体性に欠ける。	レベル3 時間をかければ明確かつ詳細な文章や根拠を示すレポートを書くことができる。	レベル4 明確かつ詳細な文章や、根拠を示すレポートを比較的容易に書ける。	レベル5 左記に加えて、課題に関連した説得力のある文章を書ける。
---	---	--	---	-------------------------------------

問5	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	3.000	2.667	2.909
健康栄養	2.446	2.405	2.667	3.063
理学療法	2.656	3.042	2.719	2.769
作業療法	2.368	2.429	2.824	2.933
看護	2.585	2.758	2.833	3.105
こども発達	2.756	2.737	2.857	3.000
国際教養	2.471	—	—	—
国際コミュ	2.438	—	—	—
大学全体	2.556	2.691	2.748	2.960



【入学以来の変化】

問5	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度 2.346	2.585	2.574	2.379	2.524	2.612	2.533
	2021年度 3.000	2.405	3.042	2.429	2.758	2.737	2.691
現3年生	2019年度 2.700	2.649	2.725	2.733	2.714	2.863	2.727
	2020年度 2.765	2.576	2.933	2.765	2.970	2.767	2.781
	2021年度 2.846	2.630	2.719	2.824	2.833	2.857	2.748
現4年生	2018年度 —	—	—	—	—	—	—
	2019年度 2.933	2.628	2.802	2.774	2.885	2.916	2.810
	2020年度 3.000	2.611	2.923	2.522	2.700	2.708	2.727
	2021年度 2.909	3.063	2.778	2.933	3.105	2.952	2.960

【各学年の年次推移】

問5	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度 2.700	2.649	2.725	2.733	2.714	2.863			2.727
	2020年度 2.346	2.585	2.574	2.379	2.524	2.612			2.533
	2021年度 —	2.446	2.656	2.368	2.585	2.756	2.471	2.438	2.556
2年生	2019年度 2.933	2.628	2.802	2.774	2.885	2.916			2.810
	2020年度 2.765	2.576	2.933	2.765	2.970	2.767			2.781
	2021年度 3.000	2.405	3.042	2.429	2.758	2.737			2.691
3年生	2019年度 2.929	2.698	2.690	2.722	2.837	2.821			2.767
	2020年度 3.000	2.611	2.923	2.522	2.700	2.708			2.727
	2021年度 2.846	2.630	2.719	2.824	2.833	2.857			2.748
4年生	2019年度 3.244	2.947	2.667	2.837	3.060	2.915			2.930
	2020年度 3.050	2.806	3.000	3.000	3.224	3.290			3.058
	2021年度 2.909	3.063	2.778	2.933	3.105	2.952			2.960

入学以来の変化において、現2年生では健康栄養以外で昨年より向上している。現3年生の理学療法、看護では昨年より低下している。現4年生では昨年より低下している学科が国際言語、理学療法となっている。また4年生でレベル3に達していない学科が4学科にのぼる。

○対応するディプロマ・ポリシー

国際言語 DP3 4技能（聴く、話す、読む、書く）の運用能力を高め、実践の場で活用することができる。（知識・技能）

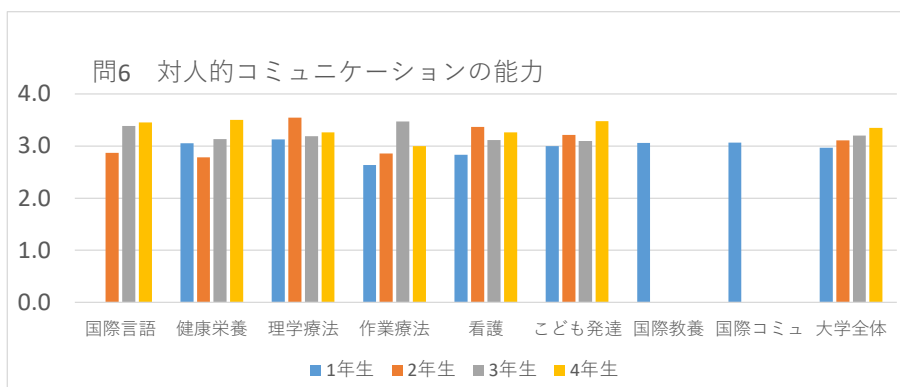
国際教養 DP1 学術目的の言語使用に主眼をおいた英語及び日本語の高度な運用能力（技能・表現力）を身につけている。（知識・技能）

国際コミュニケーション DP1 学術目的の言語使用に主眼をおいた英語及び日本語の高度な運用能力を身につけている。（知識・技能）

問6 対人的コミュニケーションの能力

レベル1 他者に自分の意見を伝えるために言葉を選ぶことが困難である。また、相手の言葉の意図が理解できない。	レベル2 伝えたい言葉がやや不明確で誤解されやすい。また、相手の言葉をよく誤解する。	レベル3 言葉を選んで他者に自分の意見を伝えることができ、相手の言葉を理解できる。	レベル4 良く考えられた言葉を選んで他者に自分の意見を正確に伝えることができ、相手の言葉を正確に理解できる	レベル5 左記に加えて、印象的で説得力のある伝えかたができ、相手の意見を総合し発展的な関係を築くことができる。
--	---	--	--	--

問6	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.867	3.385	3.455
健康栄養	3.054	2.784	3.130	3.500
理学療法	3.125	3.542	3.188	3.259
作業療法	2.632	2.857	3.471	3.000
看護	2.830	3.364	3.111	3.263
こども発達	3.000	3.211	3.095	3.476
国際教養	3.059	—	—	—
国際コミュ	3.063	—	—	—
大学全体	2.970	3.107	3.197	3.344



【入学以来の変化】

問6	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度 2.769	2.923	3.206	2.828	3.175	3.041	3.037
	2021年度 2.867	2.784	3.542	2.857	3.364	3.211	3.107
現3年生	2019年度 3.195	3.144	3.110	3.031	3.065	3.137	3.115
	2020年度 3.118	2.831	3.378	3.118	2.879	3.133	3.055
	2021年度 3.385	3.130	3.188	3.471	3.111	3.095	3.197
現4年生	2018年度 —	—	—	—	—	—	—
	2019年度 3.400	2.957	3.198	2.844	3.157	3.205	3.123
	2020年度 3.192	3.042	3.333	3.087	3.000	2.938	3.084
	2021年度 3.455	3.500	3.259	3.000	3.263	3.476	3.344

【各学年の年次推移】

問6	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度 3.195	3.144	3.110	3.031	3.065	3.137			3.115
	2020年度 2.769	2.923	3.206	2.828	3.175	3.041			3.037
	2021年度 —	3.054	3.125	2.632	2.830	3.000	3.059	3.063	2.970
2年生	2019年度 3.400	2.957	3.198	2.844	3.157	3.205			3.123
	2020年度 3.118	2.831	3.378	3.118	2.879	3.133			3.055
	2021年度 2.867	2.784	3.542	2.857	3.364	3.211			3.107
3年生	2019年度 3.429	3.085	3.169	3.306	3.141	3.272			3.189
	2020年度 3.192	3.042	3.333	3.087	3.000	2.938			3.084
	2021年度 3.385	3.130	3.188	3.471	3.111	3.095			3.197
4年生	2019年度 3.283	3.194	3.210	3.286	3.373	3.361			3.275
	2020年度 3.450	3.177	3.538	3.310	3.395	3.581			3.381
	2021年度 3.455	3.500	3.259	3.000	3.263	3.476			3.344

入学以来の変化において、現2年生の健康栄養、現3年生の理学療法、現4年生の理学療法、作業療法で昨年よりレベルが低下した。また、各学年の年次推移において2年次学生を各年度で比較すると国際言語が年々低下している。

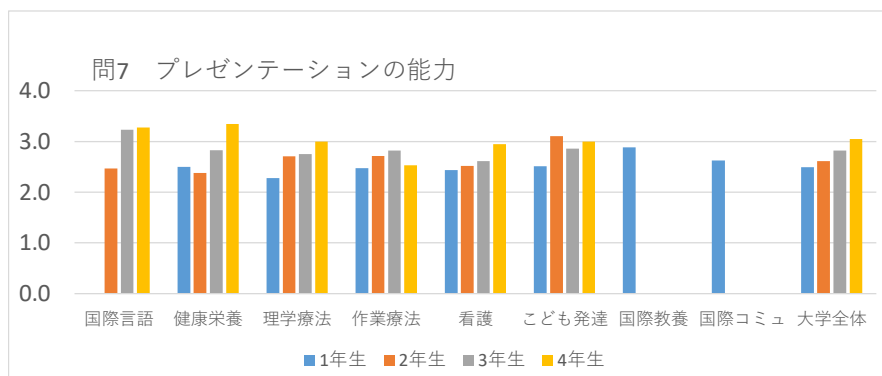
○対応するディプロマ・ポリシー

国際言語	DP3 4技能（聴く、話す、読む、書く）の運用能力を高め、実践の場で活用することができる。（知識・技能）
健康栄養	DP5 対象者の栄養管理、栄養教育を行うために必要なコミュニケーション能力を身につけている。（思考・判断・表現）
理学療法	DP7 理学療法士としての臨床場面や研究におけるコミュニケーション能力を身につけている。（思考・判断・表現）
作業療法	DP4 作業療法を実践するために必要な文章力・対人コミュニケーションの技能・プレゼンテーションとディスカッションの基本的技能を身につけている。（思考・判断・表現）
こども発達	DP4 教育・保育・子育て支援において、同僚、保護者、地域の人々と交わり、協力関係を形成できる人間的コミュニケーション能力を身につけている。（思考・判断・表現）
国際コミュニケーション	DP4 世界各地域の活性化につなげるための異文化コミュニケーション能力を身につけている。（思考・判断・表現） DP5 グローバル社会の中で、世界の人々と共生・協働することを可能とする国際性や柔軟で前向きなコミュニケーション能力を備えている。（関心・意欲・態度）

問7 プレゼンテーションの能力

レベル1 プレゼンテーション資料の作成方法や発表方法がわからない。	レベル2 プレゼンテーション資料の作成はできるが、発表方法に自信がない。	レベル3 プレゼンテーション資料の作成ができ、発表をひととおり行うことができる。	レベル4 左記に加えて、聞き手が理解しやすい説明や工夫を行うことができる。	レベル5 左記に加えて、質疑応答を適切に行うことができる。
--------------------------------------	---	---	--	----------------------------------

問7	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.467	3.231	3.273
健康栄養	2.500	2.378	2.826	3.344
理学療法	2.281	2.708	2.750	3.000
作業療法	2.474	2.714	2.824	2.533
看護	2.434	2.515	2.611	2.947
こども発達	2.512	3.105	2.857	3.000
国際教養	2.882	—	—	—
国際コミュ	2.625	—	—	—
大学全体	2.491	2.611	2.823	3.048



【入学以来の変化】

問7	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度 2.538	2.569	2.294	2.276	2.365	2.388	2.403
	2021年度 2.467	2.378	2.708	2.714	2.515	3.105	2.611
現3年生	2019年度 2.829	2.691	2.637	2.613	2.326	2.699	2.609
	2020年度 2.647	2.356	2.644	2.412	2.242	2.600	2.468
	2021年度 3.231	2.826	2.750	2.824	2.611	2.857	2.823
現4年生	2018年度 —	—	—	—	—	—	—
	2019年度 3.000	2.457	2.465	2.375	2.876	3.024	2.696
	2020年度 3.115	2.750	2.718	2.435	2.667	2.750	2.744
	2021年度 3.273	3.344	3.000	2.533	2.947	3.000	3.048

【各学年の年次推移】

問7	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度 2.829	2.691	2.637	2.613	2.326	2.699			2.609
	2020年度 2.538	2.569	2.294	2.276	2.365	2.388			2.403
	2021年度 —	2.500	2.281	2.474	2.434	2.512	2.882	2.625	2.491
2年生	2019年度 3.000	2.457	2.465	2.375	2.876	3.024			2.696
	2020年度 2.647	2.356	2.644	2.412	2.242	2.600			2.468
	2021年度 2.467	2.378	2.708	2.714	2.515	3.105			2.611
3年生	2019年度 3.222	2.692	2.614	2.750	2.778	2.951			2.781
	2020年度 3.115	2.750	2.718	2.435	2.667	2.750			2.744
	2021年度 3.231	2.826	2.750	2.824	2.611	2.857			2.823
4年生	2019年度 3.239	2.800	2.889	2.714	3.084	3.012			2.935
	2020年度 3.150	2.903	3.077	2.690	3.276	3.677			3.128
	2021年度 3.273	3.344	3.000	2.533	2.947	3.000			3.048

入学以来の変化において、現3年生、現4年生ともに昨年よりレベルが高くなっている。現2年生では、国際言語と健康栄養の現2年生は低下している傾向は昨年と同様である。また、一部の学科の4年生でレベル3に達していない（作業、看護）。プレゼンテーションにおける発表方法に自信がない学生が一定数いるようである。

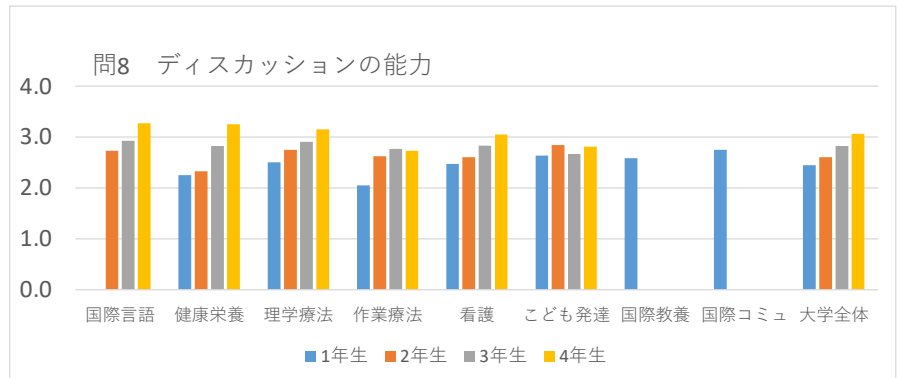
○対応するディプロマ・ポリシー

- 理学療法 DP7【理学療法士としての臨床場面や研究におけるコミュニケーション能力を身につけている。（思考・判断・表現）
- 作業療法 DP4 作業療法を実践するために必要な文章力・対人コミュニケーションの技能・プレゼンテーションとディスカッションの基本的技能を身につけている。（思考・判断・表現）
- 看護 DP6 状況を的確に判断し、その状況に応じたコミュニケーションがとれる。（思考・判断・表現）

問8 ディスカッションの能力

レベル1 自分の意見や考察がなかなかまとめられない。	レベル2 自分の意見や考察を説明できるが、他者との質疑応答ができない。	レベル3 自分の意見を持ち、適切に他者とディスカッションを行うことができる	レベル4 左記に加えて、ディスカッションの内容を正確かつ的確に要約できる	レベル5 左記に加えて、新しい発想や建設的な意見を編み出すことができる
-------------------------------	--	--	---	--

問8	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.733	2.923	3.273
健康栄養	2.250	2.324	2.826	3.250
理学療法	2.500	2.750	2.906	3.148
作業療法	2.053	2.619	2.765	2.733
看護	2.472	2.606	2.833	3.053
こども発達	2.634	2.842	2.667	2.810
国際教養	2.588	—	—	—
国際コミュ	2.750	—	—	—
大学全体	2.444	2.604	2.823	3.064



【入学以来の変化】

問8		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度	2.462	2.538	2.500	2.241	2.603	2.571	2.513
	2021年度	2.733	2.324	2.750	2.619	2.606	2.842	2.604
現3年生	2019年度	2.805	2.835	2.813	2.875	2.587	2.836	2.777
	2020年度	2.824	2.508	2.956	2.824	2.576	2.767	2.711
	2021年度	2.923	2.826	2.906	2.765	2.833	2.667	2.823
現4年生	2018年度	—	—	—	—	—	—	—
	2019年度	2.800	2.667	2.907	2.500	2.977	2.964	2.840
	2020年度	3.115	2.806	2.897	2.435	3.000	2.646	2.811
	2021年度	3.273	3.250	3.148	2.733	3.053	2.810	3.064

【各学年の年次推移】

問8		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度	2.805	2.835	2.813	2.875	2.587	2.836			2.777
	2020年度	2.462	2.538	2.500	2.241	2.603	2.571			2.513
	2021年度	—	2.250	2.500	2.053	2.472	2.634	2.588	2.750	2.444
2年生	2019年度	2.800	2.667	2.907	2.500	2.977	2.964			2.840
	2020年度	2.824	2.508	2.956	2.824	2.576	2.767			2.711
	2021年度	2.733	2.324	2.750	2.619	2.606	2.842			2.604
3年生	2019年度	2.704	2.785	2.787	2.861	2.869	2.825			2.813
	2020年度	3.115	2.806	2.897	2.435	3.000	2.646			2.811
	2021年度	2.923	2.826	2.906	2.765	2.833	2.667			2.823
4年生	2019年度	3.109	2.800	2.877	2.939	3.265	3.037			2.979
	2020年度	2.950	2.839	3.026	2.931	3.289	3.419			3.089
	2021年度	3.273	3.250	3.148	2.733	3.053	2.810			3.064

入学以来の変化ではおおむね高学年になるほど、レベルが高くなっている。

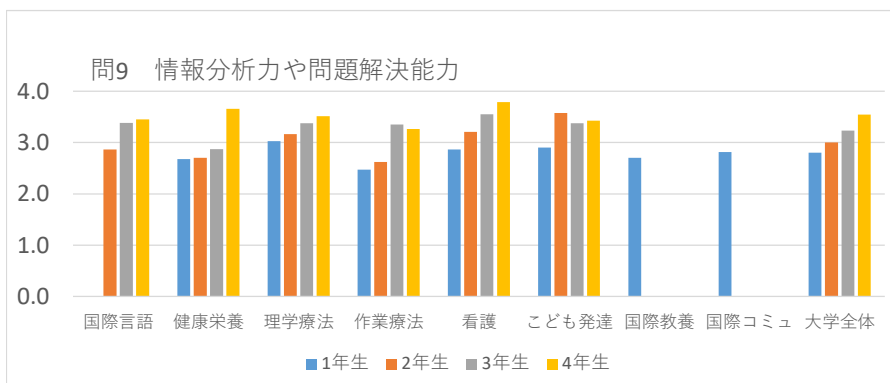
○対応するディプロマ・ポリシー

- 理学療法 DP7 理学療法士としての臨床場面や研究におけるコミュニケーション能力を身につけている。(思考・判断・表現)
- 作業療法 DP4 作業療法を実践するために必要な文章力・対人コミュニケーションの技能・プレゼンテーションとディスカッションの基本的技能を身につけている。(思考・判断・表現)

問9 情報分析力や問題解決能力

レベル1 問題点を解決するための 情報を収集・整理する方 法がわからない。	レベル2 問題点を解決するための 情報を収集・整理する方 法はわかるが、情報を分 析する方法がわからな い。	レベル3 問題点を解決するための 情報を収集・整理・分析 できるが、解決法を示す ことができない。	レベル4 問題点を解決するための 情報を収集・整理・分析 し、一般的な解決法を示 すことができる。	レベル5 問題点を解決するための 情報を収集・整理・分析 した結果から、新しい解 決法を示すことができ る。
--	---	---	---	---

問9	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.867	3.385	3.455
健康栄養	2.679	2.703	2.870	3.656
理学療法	3.031	3.167	3.375	3.519
作業療法	2.474	2.619	3.353	3.267
看護	2.868	3.212	3.556	3.789
こども発達	2.902	3.579	3.381	3.429
国際教養	2.706	—	—	—
国際コミュ	2.813	—	—	—
大学全体	2.803	3.007	3.238	3.544



【入学以来の変化】

問9	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度 2.538	2.938	2.882	2.345	2.905	2.857	2.813
	2021年度 2.867	2.703	3.167	2.619	3.212	3.579	3.007
現3年生	2019年度 3.125	3.146	3.077	2.969	2.967	3.194	3.085
	2020年度 3.529	2.898	3.400	3.235	3.030	3.033	3.134
	2021年度 3.385	2.870	3.375	3.353	3.556	3.381	3.238
現4年生	2018年度 —	—	—	—	—	—	—
	2019年度 3.233	3.064	3.337	2.969	3.258	3.265	3.208
	2020年度 3.423	3.236	3.333	3.130	3.200	3.188	3.248
	2021年度 3.455	3.656	3.519	3.267	3.789	3.429	3.544

【各学年の年次推移】

問9	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度 3.125	3.146	3.077	2.969	2.967	3.194			3.085
	2020年度 2.538	2.938	2.882	2.345	2.905	2.857			2.813
	2021年度 —	2.679	3.031	2.474	2.868	2.902	2.706	2.813	2.803
2年生	2019年度 3.233	3.064	3.337	2.969	3.258	3.265			3.208
	2020年度 3.529	2.898	3.400	3.235	3.030	3.033			3.134
	2021年度 2.867	2.703	3.167	2.619	3.212	3.579			3.007
3年生	2019年度 3.333	3.075	3.124	3.278	3.455	3.375			3.258
	2020年度 3.423	3.236	3.333	3.130	3.200	3.188			3.248
	2021年度 3.385	2.870	3.375	3.353	3.556	3.381			3.238
4年生	2019年度 3.356	3.311	3.296	3.327	3.687	3.159			3.354
	2020年度 3.800	3.306	3.282	3.448	3.750	3.742			3.541
	2021年度 3.455	3.656	3.519	3.267	3.789	3.429			3.544

入学以来の変化では、健康栄養学科の現2年生、現3年生でレベルが低くなってゆく。それ以外ではおおむね高学年になるにつれてレベルが高くなっている。国際言語学科、理学療法学科、作業療法学科は1年生から2年生にかけて伸びが大きく、看護学科とこども発達学科は3年生から4年生にかけて伸びが大きい傾向は昨年と同様である。

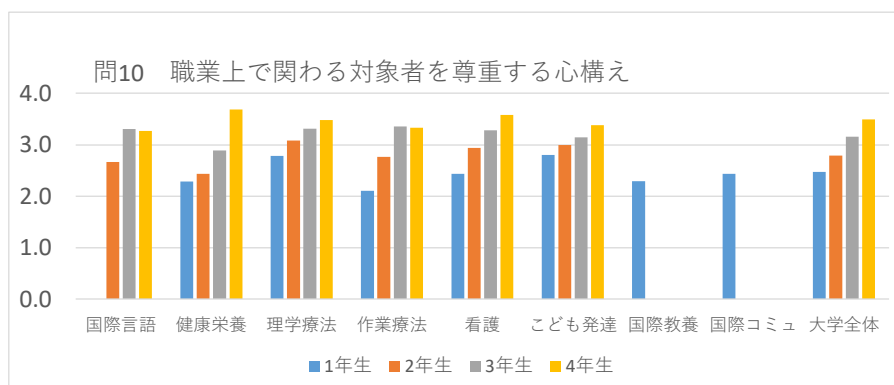
○対応するディプロマ・ポリシー

国際言語	DP7 問題解決のために必要な情報を収集分析し、適切な判断を主体的に下すことができる。(思考・判断・表現)
健康栄養	DP4 【学んだ知識とその理解を基盤として、健康・栄養に関する問題について適切に情報を収集し、科学的に分析・検証することができる。(思考・判断・表現)
理学療法	DP3 理学療法学科における課題を論理的に探求する能力を身につけている。(思考・判断・表現)
作業療法	DP6 根拠に基づく作業療法(EBOT)の実践のために、問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、論理的な解決法を見いだせる。(思考・判断・表現)
看護	DP5 対象の健康課題を専門的知識と技術を基礎に、科学的思考力・判断力により、その解決に向けて行動することができる。(思考・判断・表現)
こども発達	DP5 主変化する社会の中で、教育に求められるニーズに的確に対応し、より適切な保育・教育のあり方を考え続けることができる。(思考・判断・表現)
国際教養・国際コミュニケーション	DP3 北海道、日本及び世界諸地域の課題に対応できる情報処理や分析の能力、論理的・批判的な思考や判断をする能力を身につけている。(思考・判断・表現)

問10 職業上で関わる対象者を尊重する心構え

レベル1 対象者が置かれている状況の理解、気持ちの汲み取りについての知識がない。	レベル2 対象者が置かれている状況を理解し、気持ちの汲み取りを行うための知識を学んでいるが、まだよく理解していない。	レベル3 対象者が置かれている状況を理解し、気持ちの汲み取りを行うための知識をひととおり得た。	レベル4 実際の場面で対象者が置かれている状況を理解し、気持ちを汲み取ることがおおむねできる。	レベル5 実際の場面で対象者の状況を理解し、気持ちを汲み取ることが十分できる。
---	---	--	--	--

問10	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.667	3.308	3.273
健康栄養	2.286	2.432	2.891	3.688
理学療法	2.781	3.083	3.313	3.481
作業療法	2.105	2.762	3.353	3.333
看護	2.434	2.939	3.278	3.579
こども発達	2.805	3.000	3.143	3.381
国際教養	2.294	—	—	—
国際コミュ	2.438	—	—	—
大学全体	2.474	2.792	3.156	3.496



【入学以来の変化】

問10		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度	2.077	2.477	2.588	2.103	2.746	2.673	2.520
	2021年度	2.667	2.432	3.083	2.762	2.939	3.000	2.792
現3年生	2019年度	3.049	3.106	3.133	2.839	2.856	3.181	3.045
	2020年度	2.941	2.678	2.978	2.882	2.667	2.833	2.806
	2021年度	3.308	2.891	3.313	3.353	3.278	3.143	3.156
現4年生	2018年度	—	—	—	—	—	—	—
	2019年度	3.300	3.043	3.314	3.097	3.295	3.241	3.216
	2020年度	3.385	3.014	3.231	3.043	3.133	3.021	3.109
	2021年度	3.273	3.688	3.481	3.333	3.579	3.381	3.496

【各学年の年次推移】

問10		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度	3.049	3.106	3.133	2.839	2.856	3.181	—	—	3.045
	2020年度	2.077	2.477	2.588	2.103	2.746	2.673	—	—	2.520
	2021年度	—	2.286	2.781	2.105	2.434	2.805	2.294	2.438	2.474
2年生	2019年度	3.300	3.043	3.314	3.097	3.295	3.241	—	—	3.216
	2020年度	2.941	2.678	2.978	2.882	2.667	2.833	—	—	2.806
	2021年度	2.667	2.432	3.083	2.762	2.939	3.000	—	—	2.792
3年生	2019年度	3.370	3.121	3.258	3.556	3.535	3.506	—	—	3.364
	2020年度	3.385	3.014	3.231	3.043	3.133	3.021	—	—	3.109
	2021年度	3.308	2.891	3.313	3.353	3.278	3.143	—	—	3.156
4年生	2019年度	3.477	3.489	3.519	3.571	3.889	3.542	—	—	3.580
	2020年度	3.700	3.306	3.436	3.310	3.776	3.968	—	—	3.576
	2021年度	3.273	3.688	3.481	3.333	3.579	3.381	—	—	3.496

入学以来の変化では、おおむねどの学科も高学年になるにつれてレベルが高くなっている。各学年の年次推移では、今年度の2年生と昨年度の2年生を比較したときに国際言語、健康栄養、作業療法では減少している。

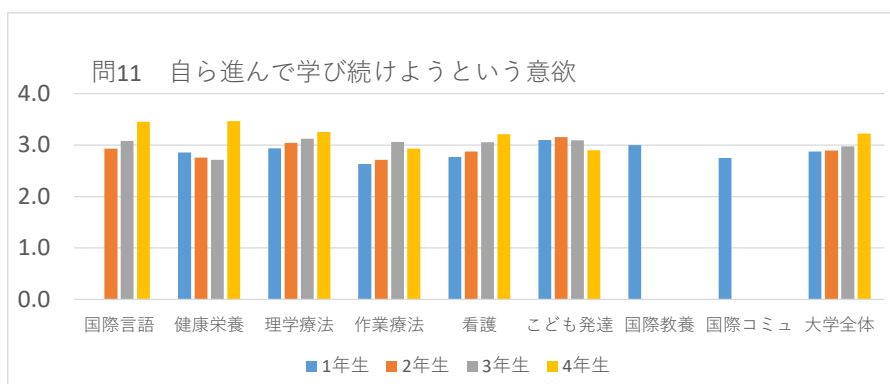
○対応するディプロマ・ポリシー

- 理学療法 DP4 対象者に配慮しながら理学療法士として主体的に行動できる。(関心・意欲・態度)
 作業療法 DP5 作業療法理論に基づき、生活行為の向上について、対象者の自律性と個別性を尊重できる。(関心・意欲・態度)

問11 自ら進んで学び続けようという意欲

レベル1 授業や与えられた課題について取り組みない。 または取り組む自信がない。	レベル2 授業や与えられた課題について、受け身であり、自分からは取り組みない。	レベル3 授業や与えられた課題について、関心をもって取り組むことができる。	レベル4 授業や与えられた課題に関連した発展的テーマを自ら調べることができる。	レベル5 左記に加えて、自分が問題意識をもっているテーマについて調べている。
--	--	--	--	---

問11	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.933	3.077	3.455
健康栄養	2.857	2.757	2.717	3.469
理学療法	2.938	3.042	3.125	3.259
作業療法	2.632	2.714	3.059	2.933
看護	2.774	2.879	3.056	3.211
こども発達	3.098	3.158	3.095	2.905
国際教養	3.000	—	—	—
国際コミュ	2.750	—	—	—
大学全体	2.876	2.893	2.973	3.224



【入学以来の変化】

問11		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度	2.577	2.862	2.912	2.759	2.810	2.796	2.817
	2021年度	2.933	2.757	3.042	2.714	2.879	3.158	2.893
現3年生	2019年度	3.049	3.052	2.934	2.645	2.902	3.041	2.962
	2020年度	3.176	2.729	2.889	2.824	2.939	2.933	2.876
	2021年度	3.077	2.717	3.125	3.059	3.056	3.095	2.973
現4年生	2018年度	—	—	—	—	—	—	—
	2019年度	2.900	2.777	2.907	2.656	2.944	3.024	2.889
	2020年度	3.308	2.944	2.872	2.739	2.767	2.958	2.933
	2021年度	3.455	3.469	3.259	2.933	3.211	2.905	3.224

【各学年の年次推移】

問11		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度	3.049	3.052	2.934	2.645	2.902	3.041			2.962
	2020年度	2.577	2.862	2.912	2.759	2.810	2.796			2.817
	2021年度	—	2.857	2.938	2.632	2.774	3.098	3.000	2.750	2.876
2年生	2019年度	2.900	2.777	2.907	2.656	2.944	3.024			2.889
	2020年度	3.176	2.729	2.889	2.824	2.939	2.933			2.876
	2021年度	2.933	2.757	3.042	2.714	2.879	3.158			2.893
3年生	2019年度	3.036	2.811	2.809	3.056	2.758	3.222			2.909
	2020年度	3.308	2.944	2.872	2.739	2.767	2.958			2.933
	2021年度	3.077	2.717	3.125	3.059	3.056	3.095			2.973
4年生	2019年度	3.370	3.052	2.951	3.020	3.048	3.157			3.080
	2020年度	3.450	2.968	3.051	3.069	3.132	3.613			3.156
	2021年度	3.455	3.469	3.259	2.933	3.211	2.905			3.224

入学以来の変化ではこども発達学科以外で現4年生が昨年度の3年時に比べてモチベーションが高くなっている。昨年度のこども発達学科4年生はモチベーションが高くなっていたので傾向がかなり異なる。また、健康栄養学科の現3年生では入学以来モチベーションが低くなっている。

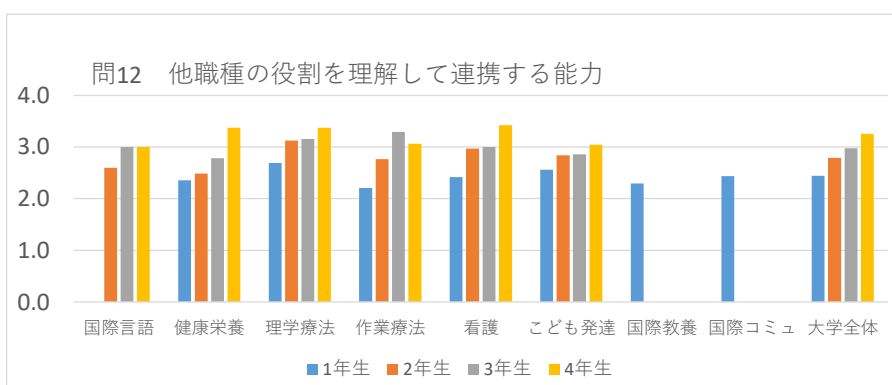
○対応するディプロマ・ポリシー

理学療法	DP2 理学療法学やリハビリテーション医学の進歩に対応できる能力を身につけている。(知識・技能)
作業療法	DP2 作業療法学を考究し発展させるために必要な基本的知識を身につけている。(知識・技能)
看護	DP7 医療の進歩、健康増進に関する情報への関心を常に維持し、実践を通して自らの成長を促すことができる。(関心・意欲・態度) DP8 自己学習・自己評価をし続ける行動や態度をとることができる。(関心・意欲・態度)
こども発達	DP6 今日の教育・保育・子育て支援をめぐる諸条件のもとで、より良い教育環境及び教育実践を実現するために、不断に学び、深く思慮し、適切に判断し、実行しようとする意欲・態度を身につけている。(関心・意欲・態度)

問12 他職種の役割を理解して連携する能力。

レベル1 自分が目指す職種以外の 職種についてはその役割 がわからない。	レベル2 自分が目指す職種と連携 する他職種の役割は知っ ているが、連携する内容 がわからない。	レベル3 自分が目指す職種と連携 する他職種の役割や、連 携する内容をひととおり 知っている。	レベル4 実際の場面で他職種の人 とひととおりの連携がで きる。	レベル5 実際の場面で他職種の人 と連携して目的を成し遂 げることができる。
---	--	---	---	---

問12	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.600	3.000	3.000
健康栄養	2.357	2.486	2.783	3.375
理学療法	2.688	3.125	3.156	3.370
作業療法	2.211	2.762	3.294	3.067
看護	2.415	2.970	3.000	3.421
こども発達	2.561	2.842	2.857	3.048
国際教養	2.294	—	—	—
国際コミュ	2.438	—	—	—
大学全体	2.440	2.792	2.980	3.256



【入学以来の変化】

問12		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度	2.115	2.385	2.603	2.345	2.508	2.592	2.467
	2021年度	2.600	2.486	3.125	2.762	2.970	2.842	2.792
現3年生	2019年度	2.756	2.688	2.835	2.781	2.554	2.781	2.720
	2020年度	2.471	2.610	2.889	2.941	2.727	2.667	2.716
	2021年度	3.000	2.783	3.156	3.294	3.000	2.857	2.980
現4年生	2018年度	—	—	—	—	—	—	—
	2019年度	2.867	2.656	2.814	2.813	2.898	2.928	2.823
	2020年度	2.808	2.722	2.897	2.783	2.933	2.729	2.794
	2021年度	3.000	3.375	3.370	3.067	3.421	3.048	3.256

【各学年の年次推移】

問12	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度	2.756	2.688	2.835	2.781	2.554	2.781		2.720
	2020年度	2.115	2.385	2.603	2.345	2.508	2.592		2.467
	2021年度	—	2.357	2.688	2.211	2.415	2.561	2.294	2.440
2年生	2019年度	2.867	2.656	2.814	2.813	2.898	2.928		2.823
	2020年度	2.471	2.610	2.889	2.941	2.727	2.667		2.716
	2021年度	2.600	2.486	3.125	2.762	2.970	2.842		2.792
3年生	2019年度	3.107	2.757	2.910	3.083	2.980	3.160		2.961
	2020年度	2.808	2.722	2.897	2.783	2.933	2.729		2.794
	2021年度	3.000	2.783	3.156	3.294	3.000	2.857		2.980
4年生	2019年度	3.261	3.185	3.111	3.245	3.415	3.157		3.221
	2020年度	3.350	3.048	3.231	2.931	3.382	3.355		3.222
	2021年度	3.000	3.375	3.370	3.067	3.421	3.048		3.256

どの学科も高学年になるにつれて他職種の役割への理解のレベルが高くなっている。また、入学以来の変化において4年生が3年時であった昨年に比べてレベルがかなり高くなっている。この傾向は昨年度の4年生においてもみられた。

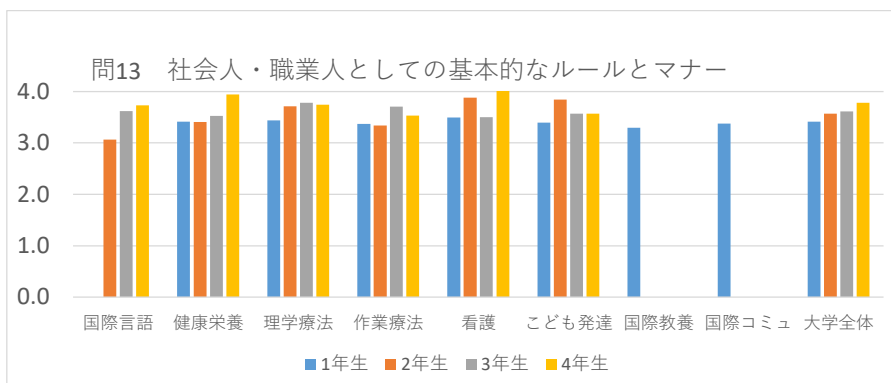
○対応するディプロマ・ポリシー

健康栄養	DP6 組織における管理栄養士設置部門や給食の運営に関する部署を統括・管理するためのマネジメント能力とチームを率いるリーダーシップを持っている。(思考・判断・表現)
理学療法	DP7 協働する医療・保健チームの中で適切な活動を行うことができる。(関心・意欲・態度)
看護	DP5 医療に関わる他の職種の役割を理解し、協力関係を築くことができる。(関心・意欲・態度)
	DP4 保健医療福祉チームの一員としての役割を理解し、協働して活動する能力を高めることができる。(知識・技能)

問13 社会人・職業人としての基本的なルールとマナー

レベル1 社会人としてのルール、マナー、礼儀などがわからない。もしくは、守りたくない	レベル2 社会人としてのルール、マナー、礼儀は知っているが、なかなか守れない。	レベル3 社会人としてのルール、マナー、礼儀を、表面的にはあるが最低限守ることができる。	レベル4 社会人としてのルール、マナー、礼儀の意義を理解して守ることができる。	レベル5 社会人としてのルール、マナー、礼儀の意義を理解し、初めての場面でも適切な行動ができる。
---	--	---	--	---

問13	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	3.067	3.615	3.727
健康栄養	3.411	3.405	3.522	3.938
理学療法	3.438	3.708	3.781	3.741
作業療法	3.368	3.333	3.706	3.533
看護	3.491	3.879	3.500	4.053
こども発達	3.390	3.842	3.571	3.571
国際教養	3.294	—	—	—
国際コミュ	3.375	—	—	—
大学全体	3.415	3.570	3.612	3.784



【入学以来の変化】

問13		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度	3.346	3.354	3.515	3.172	3.397	3.673	3.433
	2021年度	3.067	3.405	3.708	3.333	3.879	3.842	3.570
現3年生	2019年度	3.683	3.577	3.791	3.313	3.609	3.699	3.641
	2020年度	3.471	3.441	3.733	3.647	3.485	3.700	3.572
	2021年度	3.615	3.522	3.781	3.706	3.500	3.571	3.612
現4年生	2018年度	—	—	—	—	—	—	—
	2019年度	3.367	3.532	3.535	3.531	3.705	3.639	3.579
	2020年度	3.538	3.625	3.795	3.609	3.467	3.458	3.588
	2021年度	3.727	3.938	3.741	3.533	4.053	3.571	3.784

【各学年の年次推移】

問13		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度	3.683	3.577	3.791	3.313	3.609	3.699			3.641
	2020年度	3.346	3.354	3.515	3.172	3.397	3.673			3.433
	2021年度	—	3.411	3.438	3.368	3.491	3.390	3.294	3.375	3.415
2年生	2019年度	3.367	3.532	3.535	3.531	3.705	3.639			3.579
	2020年度	3.471	3.441	3.733	3.647	3.485	3.700			3.572
	2021年度	3.067	3.405	3.708	3.333	3.879	3.842			3.570
3年生	2019年度	3.786	3.439	3.596	3.861	3.786	3.630			3.640
	2020年度	3.538	3.625	3.795	3.609	3.467	3.458			3.588
	2021年度	3.615	3.522	3.781	3.706	3.500	3.571			3.612
4年生	2019年度	3.565	3.696	3.667	3.833	3.988	3.683			3.741
	2020年度	3.950	3.532	3.615	3.828	4.079	4.065			3.837
	2021年度	3.727	3.938	3.741	3.533	4.053	3.571			3.784

おおむね、高学年ほどレベルが高くなっている。また、低学年次から基本的なルールとマナーは身につけているようである。

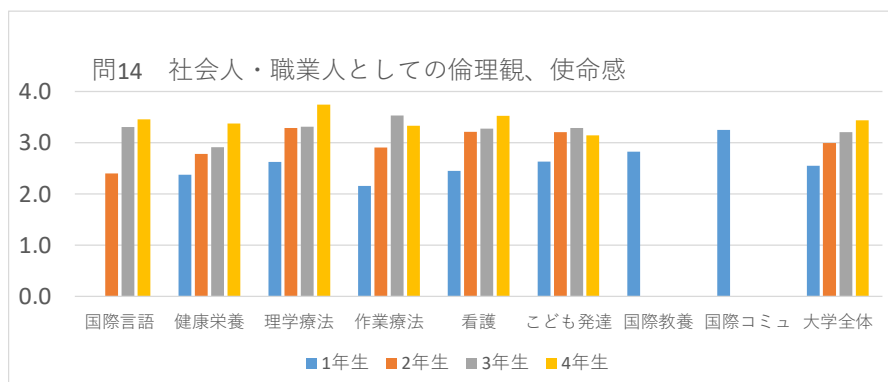
○対応するディプロマ・ポリシー

なし

問14 社会人・職業人としての倫理観、使命感

レベル1 社会人・職業人としての 倫理観や使命感について まだ取り組む機会がな い。	レベル2 社会人・職業人としての 倫理観や使命感の理解に 取り組んでいるが、まだ よくわからない。	レベル3 社会人・職業人としての 倫理観や使命感の基本が 理解できる。	レベル4 実際の場面で倫理観や使 命感にもとづいた行動が おおむねできる。	レベル5 実際の場面で倫理観や使 命感にもとづいた行動が 常にできる。
--	---	--	--	--

問14	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.400	3.308	3.455
健康栄養	2.375	2.784	2.913	3.375
理学療法	2.625	3.292	3.313	3.741
作業療法	2.158	2.905	3.529	3.333
看護	2.453	3.212	3.278	3.526
こども発達	2.634	3.211	3.286	3.143
国際教養	2.824	—	—	—
国際コミュ	3.250	—	—	—
大学全体	2.547	2.993	3.204	3.440



【入学以来の変化】

問14	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度 2.500	2.385	2.706	2.414	2.651	2.592	2.560
	2021年度 2.400	2.784	3.292	2.905	3.212	3.211	2.993
現3年生	2019年度 3.275	3.063	3.188	3.129	2.956	2.875	3.058
	2020年度 2.941	2.712	3.156	3.118	2.818	3.067	2.935
	2021年度 3.308	2.913	3.313	3.529	3.278	3.286	3.204
現4年生	2018年度 —	—	—	—	—	—	—
	2019年度 2.966	3.067	3.171	3.258	3.356	3.305	3.207
	2020年度 3.308	2.958	3.667	3.000	3.167	3.000	3.151
	2021年度 3.455	3.375	3.741	3.333	3.526	3.143	3.440

【各学年の年次推移】

問14	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度 3.275	3.063	3.188	3.129	2.956	2.875			3.058
	2020年度 2.500	2.385	2.706	2.414	2.651	2.592			2.560
	2021年度 —	2.375	2.625	2.158	2.453	2.634	2.824	3.250	2.547
2年生	2019年度 2.966	3.067	3.171	3.258	3.356	3.305			3.207
	2020年度 2.941	2.712	3.156	3.118	2.818	3.067			2.935
	2021年度 2.400	2.784	3.292	2.905	3.212	3.211			2.993
3年生	2019年度 3.444	3.028	3.218	3.686	3.485	3.316			3.303
	2020年度 3.308	2.958	3.667	3.000	3.167	3.000			3.151
	2021年度 3.308	2.913	3.313	3.529	3.278	3.286			3.204
4年生	2019年度 3.511	3.500	3.405	3.604	3.654	3.420			3.509
	2020年度 3.450	3.145	3.410	3.345	3.750	3.935			3.506
	2021年度 3.455	3.375	3.741	3.333	3.526	3.143			3.440

年次が進むにつれて社会人・職業人としての倫理観、使命感のレベルが上がっている。

○対応するディプロマ・ポリシー

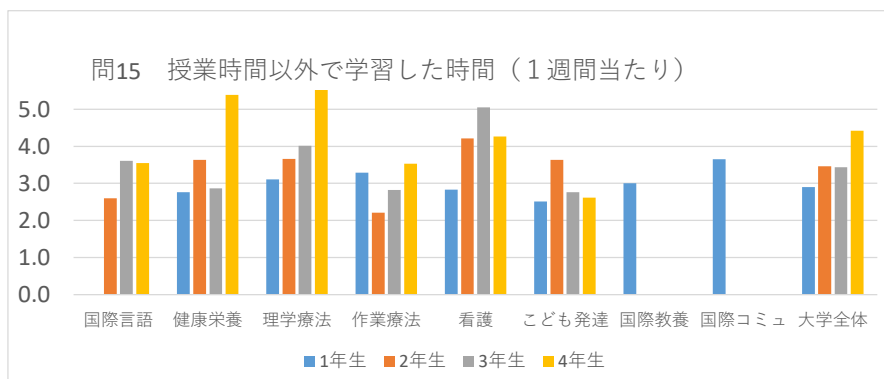
- 国際言語 DP6 日常生活で適切な道德観、倫理観を持ち、主体的に行動する。(関心・意欲・態度)
- 健康栄養 DP8 人々の健康の保持・増進に貢献する自覚と意欲をもち、積極的に行動し、必要な情報を発信することができる。(関心・意欲・態度)

問 15 授業時間以外で学習した時間（1週間当たり）を教えてください。ただし、直近に終了した授業時期での授業に関連した学習時間とし、休みの期間中を除きます。

① 全くない	② 週 1 時間未満	③ 週 1 時間～ 3 時間未満	④ 週 3 時間～ 5 時間未満	⑤ 週 5 時間～ 7 時間未満	⑥ 週 7 時間～ 9 時間未満	⑦ 週 9 時間～ 10 時間未満	⑧ 週 10 時間以上
-----------	---------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-------------------------	----------------

（単位は時間）

問15	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	2.60	3.62	3.55
健康栄養	2.77	3.64	2.87	5.39
理学療法	3.11	3.67	4.02	5.65
作業療法	3.29	2.21	2.82	3.53
看護	2.83	4.21	5.06	4.26
こども発達	2.51	3.63	2.76	2.62
国際教養	3.00	—	—	—
国際コミュ	3.66	—	—	—
大学全体	2.90	3.46	3.43	4.42



【入学以来の変化】（単位は時間）

問15	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度 3.058	3.215	4.074	3.103	3.611	2.357	3.328
	2021年度 2.600	3.635	3.667	2.214	4.212	3.632	3.463
現3年生	2019年度 3.671	2.700	3.286	2.781	2.918	2.226	2.892
	2020年度 4.265	3.441	4.144	3.676	4.742	2.533	3.766
	2021年度 3.615	2.870	4.016	2.824	5.056	2.762	3.432
現4年生	2018年度 —	—	—	—	—	—	—
	2019年度 2.500	2.793	2.797	2.375	3.084	2.386	2.721
	2020年度 4.135	3.410	3.987	2.413	5.667	2.021	3.492
	2021年度 3.545	5.391	5.648	3.533	4.263	2.619	4.424

【各学年の年次推移】（単位は時間）

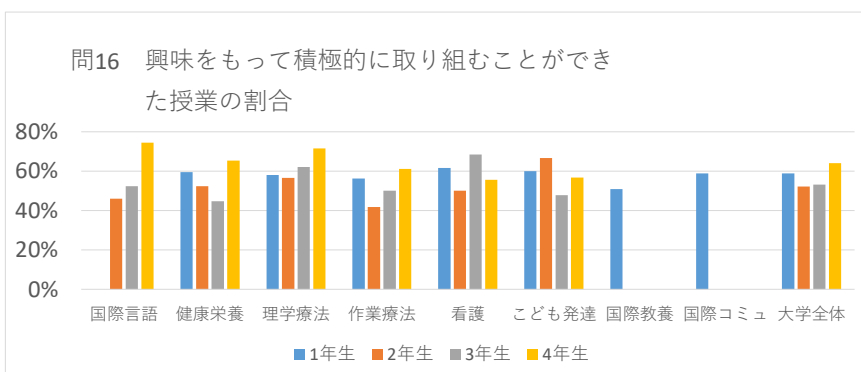
問15	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度 3.671	2.700	3.286	2.781	2.918	2.226			2.892
	2020年度 3.058	3.215	4.074	3.103	3.611	2.357			3.328
	2021年度 —	2.768	3.109	3.289	2.830	2.512	3.000	3.656	2.904
2年生	2019年度 2.500	2.793	2.797	2.375	3.084	2.386			2.721
	2020年度 4.265	3.441	4.144	3.676	4.742	2.533			3.766
	2021年度 2.600	3.635	3.667	2.214	4.212	3.632			3.463
3年生	2019年度 3.161	2.065	2.275	2.625	4.854	2.457			2.923
	2020年度 4.135	3.410	3.987	2.413	5.667	2.021			3.492
	2021年度 3.615	2.870	4.016	2.824	5.056	2.762			3.432
4年生	2019年度 3.674	3.430	3.525	2.816	5.012	1.392			3.327
	2020年度 4.000	4.234	6.462	5.914	4.566	2.645			4.650
	2021年度 3.545	5.391	5.648	3.533	4.263	2.619			4.424

今年度もコロナ禍により前期に7週間遠隔授業となったため、昨年と条件はあまり変わらないと考えられる。しかし1週間当たりに授業時間以外で学習した時間は大学全体の平均はどの学年もやや減少した（1年生：3.33時間→2.90時間、2年生：3.77時間→3.46時間、3年生：3.49時間→3.43時間、4年生：4.65時間→4.42時間）。ただ、一昨年より高い状態は保っている。昨年の作業療法学科の3年生は2時間代で引く状態であったが今年度は4年生になったこともあり増加した。一方、こども発達学科の学生は全体的に2時間代であり低い水準が続いている。

問16 直近に終了した授業時期で、授業の内容に興味をもって積極的に取り組むことができた授業の割合はどれくらいでしたか。

① 10 %未 満	② 10 %以上 20 %未満	③ 20 %以上 30 %未満	④ 30 %以上 40 %未満	⑤ 40 %以上 50 %未満	⑥ 50 %以上 60 %未満	⑦ 60 %以上 80 %未満	⑧ 80 %以上 90 %未満	⑨ 90 %以上
-----------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-------------

問16	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	—	46.0%	52.3%	74.5%
健康栄養	59.5%	52.3%	44.7%	65.3%
理学療法	58.0%	56.5%	62.2%	71.5%
作業療法	56.3%	41.7%	50.0%	61.0%
看護	61.6%	50.0%	68.3%	55.5%
こども発達	59.9%	66.6%	47.9%	56.7%
国際教養	50.9%	—	—	—
国際コミュ	58.8%	—	—	—
大学全体	58.9%	52.1%	53.1%	64.0%



【入学以来の変化】

問16		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2020年度	47.9%	57.5%	53.4%	49.8%	49.0%	60.3%	53.7%
	2021年度	46.0%	52.3%	56.5%	41.7%	50.0%	66.6%	52.1%
現3年生	2019年度	52.0%	51.5%	51.3%	46.9%	49.9%	57.9%	51.9%
	2020年度	55.6%	46.0%	60.0%	49.4%	58.6%	44.2%	52.0%
	2021年度	52.3%	44.7%	62.2%	50.0%	68.3%	47.9%	53.1%
現4年生	2018年度	—	—	—	—	—	—	—
	2019年度	47.8%	48.2%	52.2%	44.7%	48.5%	52.8%	49.7%
	2020年度	61.0%	55.0%	59.5%	50.4%	52.0%	51.4%	54.8%
	2021年度	74.5%	65.3%	71.5%	61.0%	55.5%	56.7%	64.0%

【各学年の年次推移】

問16	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	国際教養	国際コミュ	大学全体
1年生	2019年度	52.0%	51.5%	51.3%	46.9%	49.9%	57.9%	—	51.9%
	2020年度	47.9%	57.5%	53.4%	49.8%	49.0%	60.3%	—	53.7%
	2021年度	—	59.5%	58.0%	56.3%	61.6%	59.9%	50.9%	58.9%
2年生	2019年度	47.8%	48.2%	52.2%	44.7%	48.5%	52.8%	—	49.7%
	2020年度	55.6%	46.0%	60.0%	49.4%	58.6%	44.2%	—	52.0%
	2021年度	46.0%	52.3%	56.5%	41.7%	50.0%	66.6%	—	52.1%
3年生	2019年度	43.1%	45.2%	51.1%	48.1%	51.7%	53.3%	—	49.5%
	2020年度	61.0%	55.0%	59.5%	50.4%	52.0%	51.4%	—	54.8%
	2021年度	52.3%	44.7%	62.2%	50.0%	68.3%	47.9%	—	53.1%
4年生	2019年度	45.9%	53.0%	52.6%	52.6%	57.0%	51.0%	—	52.6%
	2020年度	55.3%	58.1%	61.3%	62.9%	65.0%	70.0%	—	62.4%
	2021年度	74.5%	65.3%	71.5%	61.0%	55.5%	56.7%	—	64.0%

入学以来の変化では現4年生がおおむね学年が進むにつれて増加している。一方、現3年生の医療系3学科以外では学年が進むにつれて必ずしも増加していない。